

第 1 回 まちのきこり人育成講座 活動報告

作成：大石 住夫 平成 24 年 4 月 2 日(月)

1. 活動場所 亀山市関町板屋 鈴鹿森林組合会議室／ 向井 F 1
2. 活動日 平成 24 年 3 月 31 日(土) 8:30~13:30 雨のち曇り
3. 参加者 受講者：舟橋、高村、北村、佐野、深見、米村、上林、大久保、大塚、鈴木、岩田
福田幸、福田尚 見学：五十嵐、娘 (3名欠席)
会員担当：瀧口、大石
会員参加者：蒲田、岡島、松永、裏川、水野、小坂、高崎、林、舘、瀧口あ、清水
南条、堤 会員合計 15名

4. 活動内容

- ・生憎の雨で、午前中は板屋の林業センターで座学を行い、午後に倉庫から炭焼き跡までハイキングを行った。
- ・受講者 16 名中 13 名出席プラス見学 2 名(1 名は 4 年生)で、会員は 15 名と受講者・会員とも過去最高の参加人員であった。 受講者は、〇〇歳から 63 歳までと平均年齢も若い。
- ・座学は、K P 法で森林の風の紹介などを瀧口から説明後、6 チームに組み分けし自己紹介をして貰った。 小人数なので、全員が良く喋り話が弾み、新しい試みであったが、親交をより深くできた。 次回は、別の人との組み分けで新たな親交を深めていけたらと思う。
- ・休憩時間は、「吉野の大径木の間伐」の DVD を流し、見て貰った。
- ・午後は、「ルールとマナー」「服装」について、冊子に基づいて大石より説明した。
- ・次回の育成講座の案内を清水より説明後、倉庫へ移動し、ハイキングへ出発した。
山の様子、崩壊地の倒れた木の根の様子など見て、帰りに「ハイキングが出来て良かった。 満足した」との声があった。
- ・見学の五十嵐さんは、次回から正式に受講者として参加される事になった。
- ・予定の時間を若干過ぎたが、無事に終了する事ができた。

5. 活動中の写真

瀧口が K P 法で説明



説明を聞く受講生



炭焼き跡からの下山



以上